

報道関係者各位

2021年3月26日  
横浜中華街発展会協同組合  
理事長 高橋 伸昌



## もっと横浜中華街を知っていただきたい！ 横浜中華街を舞台にしたオリジナル短編映画5作品 『横浜中華街映画祭』がオンラインで開幕！

横浜中華街と横浜地域の発展のために活動する横浜中華街発展会協同組合（以下、「中華街発展会」）は、公式YouTubeチャンネル及び横浜中華街映画祭特設サイトにおいて、オンライン配信による「横浜中華街映画祭」を開催。本日より第一弾の3作品の上映が開始いたします。

横浜中華街は中華料理店がたくさんある街。たしかにそうですが、それだけではありません。1859年の横浜港開港からほどなく誕生した横浜中華街は、日本の人と中華の人が協力し、地域の皆さまに支えられながら今日の賑やかな街になりました。暮らしの中に中華の文化と伝統が溶けこみ、多くの方をひきつける異国情緒を醸し出し、この街だからこそその魅力や見どころがたくさんあります。横浜中華街は“いつの時代も人をワクワクさせる場であり、人々に愛される街でありつづけたい”。そのためには、まず横浜中華街を知っていただく必要があります。

本映画祭は、この想いに賛同してくださった5名のクリエイター（加藤秀仁 監督、京極ヒロキ 監督、宮尾昇陽 監督、ホンマカズキ 監督、横田光亮 監督）と、横浜中華街に生きる私たちが「今」残したいものを考え、次世代から見える異文化交流による発見や新しい出会い、この街と向き合うことで起きる創造性や伝統など、残すべき・残したい、そして、伝えたい想いを話しあい作り上げました。横浜中華街の暮らしを一つの物語りとして映画としてお届けすることで、気軽に楽しくこの街のことを知り、多くの方に横浜中華街を身近に感じていただける、新たな機会であり挑戦です。

作品には、5人のクリエイターに加え、HAN-KUN（湘南乃風）さんがオリジナル楽曲を描き下ろしてくださいました。世界的ダンスチームのSota Kawashimaさんが率いるGANMIさん、若い世代に大きな影響をもつひかりんちゃんも参加くださり、何度見ても楽しいと思える映画になりました。また、横浜市さんのご協力で、市内の観光案内所、横浜観光の足となるあかいくつとペイサイドブルーのバス、また5月からは市営地下鉄にて、本映画祭のPR映像が流れる予定です。

映画を通して横浜中華街を知っていただくとともに、観てくださった方がひとときの楽しみを感じていただけましたら幸いです。

中華街発展会は、街の組合として、横浜の発展の一助を担うものとして、可能な限りの社会的責任を果たし、引き続き全力で取り組んでまいります。

## <横浜中華街映画祭 開催概要とスケジュール>

上演開始日:2021年3月26日(金) 15:00

上演形式:横浜中華街公式YouTubeチャンネルでのオンライン配信

提供価格:無料

上演作品:全5作品(短編映画)

第一弾(3月26日公開)

- 噂のLieLie×(テーマ:信頼、監督:加藤秀仁)
- 滑板拳~KUNG-FU SKATEBOARDER~(テーマ:記憶、監督:宮尾昇陽)
- 雨水(テーマ:温度、監督:横田 光亮)

第二弾(2021年春~初夏公開予定)

- Odore.(テーマ:対話、監督:京極 弘樹)
- いったん(テーマ:伝統、監督:ホンマカズキ)

主な出演者:HUN-KUN(湘南乃風)、GAMMI、ひかりんちょ、横浜中華街発展会協同組合と横浜中華街を愛する皆さま

PRアンバサダー:ぶんけい(Bunkei)

後援:神奈川県、横浜市

応援企業(敬称略):ソフトバンク株式会社、株式会社コロワイド、アサヒビール株式会社、三井不動産株式会社、三菱地所株式会社、株式会社 潮、サントリー酒類株式会社、清水建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、京浜急行株式会社、神奈川県オールトヨタ販売店、株式会社キタムラ、株式会社メモワール、リスト株式会社、株式会社日本ワイドコミュニケーションズ、株式会社ディー・エヌ・エー、株式会社横浜DeNAベイスターズ、株式会社横浜スタジアム

特設サイト:<https://yokohama-chinatown-filmfes.jp>

映画祭の見どころ、NEWSとSNSで映画祭の様々な情報をいち早くお知らせします!

## <横浜中華街を舞台にした、5つの作品(短編映画)>

2021年3月26日公開

テーマ:記憶  
宮尾昇陽/SHOYO MIYAO

テーマ:信頼  
加藤秀仁/HIDEHITO KATO

テーマ:温度  
横田光亮/KOUSUKE YOKOTA

2021年春~初夏  
公開予定

テーマ:対話  
京極 ヒロキ/HIROKI KYOGOKU

テーマ:伝統  
ホンマカズキ/HONMA KAZUKI

2021年3月26日公開

&lt;作品紹介&gt;

## テーマ 信頼

## ～嘘のLieLie×～

「ひかり」と中国人の「陳」は互いに動画配信をしている。共通点といえば、「踊ってみた」系の動画を投稿していること。互いの動画の再生回数が伸びず、一緒に陳の住む、「横浜中華街」で動画を撮影することに。そんな時、ひかりに好意を寄せ、つきまとう同級生「後藤」からSNSにDM(ダイレクトメッセージ)が届く。

つきまとわれるのが嫌なひかりは咄嗟に、「嘘」をついた。

嘘に気づいたのか、「後藤」は「ひかり」を問い詰める。

ひかりは嘘を重ね、ついに自分は中国人だという嘘までついた。

とことん疑ってかかる「後藤」に対し、バレないように、「陳」にも協力してもらい、裏工作をしていくが、どんどんバレていく。。。

次第に嘘が嘘を呼び、大騒ぎに。。

意地と意地の張り合いで、「ひかり」と「後藤」は一体どうなるのか。

## 監督

加藤秀仁 / HIDEHITO KATO

2015年、中国で制作したネットドラマがヒット、中国のTudo Festival2015 Comedy Chanel部門において同チャンネルが最優秀賞を受賞。KANA-BOON, DISH//、キタニタツヤ,eillなどMV、「中日大学生的的日常」、「日本ジャオスー全10話」など中国ネットドラマ, TVCMやwebムービーなど多数。

映像作家100人2020選出。



2021年3月26日公開

&lt;作品紹介&gt;

テーマ **記憶**

## ～滑板拳～KUNG-FU SKATEBOARDER～

2024年 横浜中華街で古ぼけた中華料理店を営む主人公。遡ること4年前のTOKYO 2020 で新種目となったスケートボードで、オリンピックに出場予定だったが、コロナの影響でオリンピックが中止となる。

立て続けに不幸が襲い、生きる楽しみを無くしてしまっていた中、親父の死をきっかけに泣く泣く家業の中華料理屋を継ぐことを決意。

料理に気持ちが入らないまま数年間を淡々と過ごしてきた日々だったが、ある日、少年スケーターとの衝突をトリガーに過去の記憶がフラッシュバック。

スケートの動きと料理の動きがシンクロしはじめる。

幼い頃からやっていたカンフー も思い出し『料理・スケートボード・カンフー』で再び魂に火が灯った主人公。

忘れていた過去が、今の主人公に大きな活力を生み出し、全てが好転、お店は大繁盛。歩んできた自分の人生、一貫するものはカンフーの精神だと悟り、再出発をする。

**監督****宮尾 昇陽 / SHOYO MIYAO**

GROUNDRIIDIM所属

ZONVOX株式会社 代表取締役

2014年パリでのコレクション収録を皮切りに、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、アジアなど海外へも活躍の場を広げ、各地で広告やファッション、ミュージックビデオやドキュメンタリー等の映像製作を手がける。



2021年3月26日公開

&lt;作品紹介&gt;

## テーマ 温度

### ～雨水～

大学の油画科を卒業後した八神景(25)は展示で飾っていた画が100万で購入され、それから漠然とした不安で画を描けず、次第に部屋から出ることが少なくなっていた。

唯一行く場所といったら、大学入学時から通っている家の近くの中華菓子店にお菓子を買いに行くぐらい。

幼馴染で同じ学校に通い美術館で働いている石田光(25)があたりまえの様に景の家に泊まりに来て、子供の絵の展示に景を誘うが行く気も見ない景。それでも諦めない光。

そんな2人を見守る中華菓子店の店長が光に差し入れを持っていってくれと景に言う。

渋々足を運んで見た子供の画に景は・・・。

#### 監督

横田 光亮 / KOUSUKE YOKOTA

2017年 初監督作品短編映画「ヴィニルと烏」を創る。

2018年 SKIPシティ国際Dシネマ映画祭、

TAMANEWWAVE ある支店部門入選。2019年 アップリンク吉祥寺にて劇場公開。

他にはマカロニえんぴつ MV「ヤングアダルト」を監督。



2021年春～初夏  
公開予定

&lt;作品紹介&gt;

テーマ **対話**

## ～Odore.～

「横浜」を地元で育った、GANMIのリーダー「Sota」。小学校の頃から、横浜中華街で友達と遊んでいた彼はダンスと出会い、仲間と出会い、世界へ飛び立った。

ダンスを知らない人でもダンスを見て、感じて、楽しめる世の中にしたいと様々な企画を行い、エンターテインメントを体現している。そんな彼が、地元「横浜」で開催されている「Y150」から始まったこのイベントに対してへ抱いていた思いがあった。

それは「もっと盛り上がるイベントになるんじゃないか」ということ。

今回、2020年5月に開催を予定していた「Y161」を盛り上げたいという思いから横浜中華街の大通りをジャックし、組合の皆様と協力し作り上げるパレードを現在プロデュースを行い、実現に向け動いていた。その過程から当日までを追ったドキュメンタリーショートフィルムとして制作を予定していた。

しかし、世の中の大きな変化による影響を受け、イベント自体がなくなってしまった。横浜中華街の歴史に残るダンスパレードはできなくなってしまったが、組合の皆様とできることがあるのではないかと試行錯誤し、彼は一体どんな形で、横浜中華街にエンターテインメントを残していくのだろうか。

## 監督

京極 弘樹 / HIROKI KYOGOKU

映像制作会社にてプロダクションマネージャーを経験後、クリエイティブプロダクション goraku inc.を創業。「楽しみを創り出すクリエイターが集まる場所」というビジョンで、映像プロダクション業務を軸として撮影、照明、CG、アニメ、イラスト、WEBなど様々なクリエイターと共同でプロデュース、ディレクション、マネジメントと多岐にわたる立場で活動中。



2021年春～初夏  
公開予定

&lt;作品紹介&gt;

## テーマ 伝統

## ～いったん～

日常には、様々なシチュエーションの「会話」が存在している。

ある日の午後、純喫茶の窓側で2人の間には不穏な空気が流れ、別れを告げる。

付き合いだてのカップルが、仲睦まじい会話から、ふいに将来の話を切り出す。

歳を取った父親と息子の他愛もない日常の会話。

人と人の会話には、いつもお茶や飲み物が挟まれている。

2020年。人の「口」を見る機会が、めっきりと減りました。新型肺炎の影響で、「口」を目にすることが少なくなった世の中だが、お茶を飲むには「口」を使い、言葉を紡ぐのにも「口」を使う。

お茶を淹れ、「口」にしたときに「いったん。」心を落ち着かせることは、今も昔も変わっていない。そして人々は未来へと進んでいく。

未来へ進んでいく道は、果たして幸せなのか不幸なのか。

凧のようにゆらめく時間を、お茶の香りが優しく寄り添う。

## 監督

ホンマカズキ / HOMMA KAZUKI

1986年生まれ。新卒で梱包資材メーカーの営業職を経て、2013年よりフリーランスで映像制作を開始する。2018年6月より、“湿度高めのエキゾチック・ビジュアル”を、テーマにした映像制作会社「株式会社エキゾチカ」を設立。現在は福生市を拠点とし、ミュージックビデオや企業広告、VJを中心に幅広く活動している。



## <主な出演者>

### HUN-KUN

出演作品： 対話「Odore.」 / オリジナル楽曲提供

4人組男性グループ『湘南乃風』のメンバーの一人。ソロとしても、湘南乃風のボーカリストとしても唯一無二のその歌声で多くの音楽ファンを魅了。湘南乃風として『睡蓮花』『純恋歌』などの数々のヒットソングをリリース。2006年より、ソロ活動を活発に始め、数多くのコンピ・アルバムや、他アーティストの作品に継続的に参加し、2010年には”KEEP IT BLAZING”がMTV最優秀レゲエビデオ賞を受賞。2019年リリースしたカバーアルバム「Musical Ambassador」が話題を呼び数々のチャートで1位を獲得。



### GAMMI

出演作品： 対話「odore.」

横浜生まれのSota Kawashima率いる『GANMI』。2015年に日本から全世界に”エンターテインメント”を発信すべく、男だけで結成されたダンスクルー。2016年にアメリカ・ロサンゼルスで開催されたダンスの世界大会『VIBE DANCE COMPETITION XXI』での日本チーム初の優勝を皮切りに、TV出演やCM、アーティストの振付・LIVE演出、バックダンスに加え、国内外問わずワークショップやパフォーマンスを行なっている。

また『日常をエンターテインメントに』というスローガンの元、社会活動の一環として小学校などでもダンスのレッスンを行っている。

また、GANMIは、『CHOREOMUSIC』と呼ばれる、ダンサーが主体となってアーティストとコラボし、楽曲を作り上げていく新たなスタイルを確立させている。『TOKYO GANMI SITE』と呼ばれるワンマンダンスライブを定期開催する他、2019年には『JG計画』と題し、クラウドファンディングを用いた全国47都道府県での無料ワンマンライブツアーも成功させている。

今後も勢いが衰えないダンスクルーである。



## <主な出演者>

### ひかりんちょ / HIKARINCHO

出演作品： 信頼「嘘のLieLie×」

2003年静岡県生まれ。高校2年生の17歳。小学生の頃からMixChannellにて活動画投稿をはじめ、現在では、TikTok、Instagram、YouTubeなど多数のSNSで注目を集める。学校や友達関係など10代が悩むテーマについて信念のある考えが共感を集める。

ティーンの憧れイベント「超十代」の応援大使や「シンデレラフェス」「TGC teen 2019 Summer」などに参加、大手自動車メーカー「ダイハツ工業」の宣伝プロデュースを担うなど、10代ネクストブレイクとして注目されている。

17歳にして、本を2冊出版し、自らの表現幅を広げ、様々な手段で言葉を伝えたいという思いから、音楽活動もスタート。



### 横浜中華街発展会協同組合と横浜中華街を愛する皆さま

出演作品： 対話「Odore.」

中華街大通りに一同に会し、HUN-KUN氏がこのために描き下ろしたオリジナル楽曲「春節」に合わせて、主催である横浜中華街発展会協同組合の組合員と横浜中華街を愛してくださっている方々が踊る。

出演予定(敬称楽): 横浜中華街発展会協同組合組合員/賛助会員、横浜市庁、神奈川県庁、中区役所、加賀町警察、中消防署、中土木事務所、教育機関、山下町町内会、獅子舞団体など各種団体10団体、「#がんばれ中華街」活動応援企業、2020年度事業協同実施者、金融機関。



## &lt;PR AMBASSADOR&gt;

## ぶんけい | Bunkei

株式会社ハクシ代表取締役

クリエイターとして、活動しながら、インフルエンサーとしての顔を持ち合わせている。

(プロデュース・出演を手掛ける「パオパオチャンネル」は登録者130万人超え/2019年度・NHK杯全国高校放送コンテスト公式サポーター)

YouTubeで培ったポップと、クリエイターとしての創造性を併せ持つことで、視聴者・消費者との適度な距離感を作り出すことを得意とする。

現在はクリエイターとして主軸を移し、さらに活動の幅を広げようとしている。



<本件に対するお問い合わせ>

横浜中華街発展会協同組合 担当:入澤 info@chinatown.or.jp

TEL. 045-662-1252 FAX. 045-211-0593

神奈川県横浜市中区山下町118-2 留日廣東會館ビル5F www.chinatown.or.jp